

計画の名称	縦横に延びる広域交通ネットワークの要衝を活かした群馬・埼玉の広域的産業・物流活性化計画											
計画の期間	令和03年度～令和07年度(5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	群馬県											
計画の目標	群馬県および埼玉県は、両県にまたがる高規格幹線道路（関越道・東北道・北関東道）ならびに縦横に張り巡らされた地域高規格道路や国道によって、東京を中心とした首都圏各地と東北上信越を結ぶ広域交通ネットワークの中心となっている。両県には自動車関連産業をはじめとした産業拠点が多数点在し、両県間の物流も盛んである。さらに、令和6年度の大規模開通に向けて圏央道の整備が促進されていることから、群馬・埼玉地域は東西南北に行き交う物流の要衝として産業立地の優位性が高まっている。これらを活かすため、両県にまたがる高規格道路へのアクセス道路や産業基盤を整備し、物流機能を高めることで、広域的な競争力の強化や産業の活性化が期待される。このことから、両県では広域的な産業・物流の効率化に資する社会資本整備を進め、さらなる物流機能の強化を図るとともに、2県が連携して広域的な競争力の強化および産業の活性化を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,111	A	4,111	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	【群馬県・埼玉県 共通目標】 製造品出荷額等 116,880億円（R3）から 124,262億円（R7）に増加（7,382億円（6%）の増加） 【群馬県・埼玉県 共通目標】 群馬県・埼玉県の計画区域における製造品出荷額等 (製造品出荷額等の増加割合) = (評価時点の製造品出荷額等 - R3の製造品出荷額等) / (R3の製造品出荷額等)	116880億円	億円	124262億円
2	【群馬県 単独目標】 製造品出荷額等 70,861億円（R3）から 76,402億円（R7）に増加（5,541億円（8%）の増加） 【群馬県 単独目標】 群馬県の計画区域における製造品出荷額等 (製造品出荷額等の増加割合) = (評価時点の製造品出荷額等 - R3の製造品出荷額等) / (R3の製造品出荷額等)	70861億円	億円	76402億円

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
全体事業費に占める効果促進事業費（提案事業）割合は、0%となる。その他事項については（参考様式2）整備計画関連事項に記載。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	群馬県	直接	群馬県	都道府 県道	改築	(一) 苗ヶ島飯土井線 波志江飯土井工区 (8-A1-1)	バイパス L=700m	前橋市・伊勢崎 市						900	-	
	A11-002	道路	一般	群馬県	直接	群馬県	都道府 県道	改築	(一) 山王赤生田線 楠 工区 (8-A1-2)	バイパス L=630m	館林市						450	-	
	A11-003	河川	一般	群馬県	直接	群馬県	一級	改良	(一) 利根川 伊勢崎下 流工区 (8-A2-1)	河川改修 L=900m	伊勢崎市・玉村 町						1,000	6.6	-
	A11-004	河川	一般	群馬県	直接	群馬県	一級	改良	(一) 井野川 綿貫工区 (8-A2-2)	調節池整備 N=1箇所	高崎市						700	5.2	-
	A11-005	河川	一般	群馬県	直接	群馬県	一級	改良	(一) 新堀川 大輪工区 (8-A2-3)	河川改修 L=750m	明和町						1,050	1.3	-
	A11-006	提案	一般	群馬県	直接	群馬県	-	支援事 業	広域連携基盤整備支援事 業 (8-A3-1)	信号機等整備 N=2箇所	前橋市・伊勢崎 市						3	-	

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
広域連携事業	A11-007	提案	一般	群馬県	直接	群馬県	-	支援事業	広域連携基盤整備支援事業(8-A3-2)	信号機等整備 N=3箇所	館林市						8		-	
											小計						4,111			
											合計						4,111			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R3	R4	R5	R6	R7
配分額 (a)	69	36			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	69	36			
前年度からの繰越額 (d)	0	43			
支払済額 (e)	26	71			
翌年度繰越額 (f)	43	8			
うち未契約繰越額 (g)	14	3			
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不要率 (i=(g+h)/(c+d))%	20.9%	3.4%			
未契約繰越+不要率が10%を超えている場合 その理由	用地交渉の難航により、 事業執行が遅延したため				

案件番号：0000376888